

平成24年度 第4回社会教育委員の会議 会議録

- 1 開催日時 平成25年2月25日(月) 14時00分～16時00分
- 2 開催場所 宇都宮市教育センター1階 コミュニティホール
- 3 出席委員 16名
廣瀬委員長, 木村副委員長, 矢古宇委員, 鎌田委員, 石嶋委員, 櫛淵委員,
福田委員, 高崎委員, 塚田委員, 菅原委員, 吉田委員, 勝田委員, 磐井委員,
伊藤委員, 石澤委員, 河田委員
- 4 会議の公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名
- 6 議 事
 - (1) 報告事項
 - ① 平成24年度宮っ子ステーション事業の実施状況について
 - ② 平成24年度親力向上支援事業の実施状況について
 - ③ 平成24年度地域はみんなの学校づくり事業の実施状況について
 - ④ 宇都宮市民大学(後期講座)の実施状況等について
 - ⑤ 人材かがやきセンター主催講座(後期)の実施状況について
 - ⑥ 平成25年宇都宮市成人式の実施状況について
 - (2) 協議事項
 - ① 「(仮称)第2次宇都宮市地域教育推進計画」について
 - ② 「(仮称)宇都宮市読書活動推進計画」について
 - ・ 施策・事業の体系表について
 - ・ 重点事業について
 - ・ 中間取りまとめ概要について
 - ・ 中間取りまとめについて
 - ・ 意見交換会の結果について
 - ③ 平成25年度社会教育行政の基本方針及び重点施策について
 - ④ 平成25年度文化行政の基本方針及び重点施策について
 - ⑤ 平成25年度社会教育関係団体に対する補助について
 - ⑥ 第44回関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会における広告協賛金募集活動について
 - (3) その他
 - ① 平成25年度宇都宮市立小・中学校の「土曜授業」実施予定日について

7 発言の要旨

廣瀬委員長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>今日は、案件が非常に多い状況となっておりますので、議事の進行にご協力いただければと思います。</p> <p>それでは、事務局より、報告事項①から③まで一括して説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>【資料について説明】</p>
廣瀬委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、宮っ子ステーション事業の実施状況について、ご質問やご意見ございますでしょうか。</p> <p>伊藤委員の方で晃宝小学校の宮っ子ステーションのコーディネーターをされていますが、いかがでしょうか。</p>
伊藤委員	<p>はい、宮っ子ステーションのコーディネーターをして4年目になりますが、子ども達は、学校から帰ったら宿題を済ませ、友達と協力しながら何かをやるということを自然と身に付けてくれているような気がします。子ども達が学校の先生ではない人に何かを教えていただくという、縛られない場所で子ども達が学んでいる姿を見てとても素敵だと思い、活動を続けているところです。</p>
廣瀬委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他に、宮っ子ステーション事業に関わっておられる委員の方はいらっしゃいますか。この件についてご質問やご意見がありましたらお願いします。</p>
木村副委員長	<p>宮っ子ステーションの会長を務め4年が経ちますが、人材の確保に非常に苦労しているというのが現状です。</p>
廣瀬委員長	<p>ありがとうございました。おそらく、ほぼ全ての学校で同じ状況だと思います。資料にありますように、魅力ある学校づくり地域協議会のコーディネーターさんと兼任されている方が多いので、地元の方々と繋がりを少しずつ作りながら人材を確保していくしかないのかなと思います。</p> <p>ぜひ、関係団体の方々に一声かけていただければと思います。</p> <p>それでは、続いて、親力向上支援事業の実施状況について、石澤委員いかがですか。</p>
石澤委員	<p>親学出前講座の講師として従事しておりますが、保護者の方々は、他の保護者の方と意見交換をする場を求めていると感じています。</p>

廣瀬委員長 ありがとうございます。親力向上支援事業の実施状況について、ご質問やご意見ございませんでしょうか。よろしいですか。

 それでは、次の案件に入ります。地域はみんなの学校づくり事業の実施状況についてですが、これは魅力ある学校づくり地域協議会に関する報告ですが、委員の皆さんの中に地元の小・中学校の魅力ある学校づくり地域協議会の委員をされている方もいらっしゃいますが、いかがでしょうか。何かご意見ございませんでしょうか。

 (意見なし)

 それでは、次の報告事項④と⑤について、事務局から一括して説明をお願いします。

事務局 **【資料について説明】**

廣瀬委員長 ありがとうございます。只今の件について何かご質問ございませんでしょうか。

 (特になし)

 市民大学後期講座の実施状況についてですが、円滑に実施されているようです。人材かがやきセンターの主催講座についても、成人教育に関することや、カフェから始まる地域学など、地域教育推進計画に基づいた事業という位置付けになっております。

 それでは、次の報告事項、成人式の実施状況について事務局からお願いします。

事務局 **【資料について説明】**

廣瀬委員長 ありがとうございます。それでは、出席した委員の方々から何か感想やお気づきの点がありましたらご発言いただきたいのですが。榎渕委員、いかがでしょうか。

榎渕委員 十何年と参加していますが、今年ほど立派に出来たことはないと思い驚きました。午前中に宮の原中学校区区の会場に行きましたら、全員のショールが椅子に掛かっていたので、「どなたかご指導したのですか」と尋ねたところ、「誰もしていません」という回答でした。今年成人式を迎える子ども達の親が立派なのかなと感じました。

廣瀬委員長 ありがとうございます。他に出席した委員の方々、お気づきの点がありましたらお願いします。

伊藤委員 住民票を移してしまったため案内状が届かず、出席したかったが出席できなかったという話を知り合いの方から伺ったのですが、住民票を移して

しまうと案内状の送付は難しいのでしょうか。

事務局 案内状につきましては、成人式の前年の11月1日現在で市内に住民登録がない方につきましては、住所がわからないため送付しておりません。対応といたしましては、宇都宮市に住民登録がなくても出席できる旨を、広報紙や市のホームページで周知しております。

廣瀬委員長 ありがとうございます。他に何かございますか。

塚田委員 以前のように中学校の体育館で実施した方が手作りの成人式ができていいのではないかと思います。また、自分の地区から遠い会場は出席率が低いように思います。やはり、自分の地区で出来ないということが出席率にも関わっているのではないのでしょうか。

廣瀬委員長 塚田委員からそのようなご意見が出ましたが、いかがですか。他の委員の方、ご意見いただきたいと思います。

吉田委員 私が出席したところは、音響機器の音が途切れてしまい、非常に聞きづらい状況がしばらく続いておりましたので、事前にチェックをして改善することは可能だと思いました。また、以前、小学校のPTA会長を務めていた時に、中学校の体育館での成人式を何回も経験しているのですが、やはり、中学校の体育館で実施した方が手作り感は出ると思います。ただ、今の子ども達は豪華さをある程度求めるという傾向もありますので、体育館で実施することに適しているかどうかわかりませんが、出席者の方から見れば、体育館の方が手作り感はあると思います。

廣瀬委員長 ありがとうございます。他の委員の方、何かございますか。

石嶋委員 ホテルで実施するようになってから子ども達の様子が落ち着いて見え、素晴らしい成人式を行っているように思います。また、壇上に上がって悪ふざけをしている成人式の模様などをニュースで流しますが、英雄気取りになるため、一切報道しない方がいいのではないかと思います。宇都宮市ではそのようなことがないということを誇らしく思っております。

廣瀬委員長 はい、ありがとうございます。事務局から何かありますか。

事務局 実施会場につきましては、新成人に対するアンケートによりますと、約8割の新成人がホテルで実施できて良かったという回答をしており、例年、同程度の新成人がそのような回答をしているところでございます。また、自分の地区から遠い会場は出席率が低いのではないかとご指摘につき

ましては、大学の周辺地区などは県外から転入している方が多く、そのような方は出身地の成人式に出席されるため、出席率の低い地区が出ているという状況が見られます。

廣瀬委員長

ありがとうございました。成人式が少しずつ良くなってきていることは事実です。全国的な傾向を見ても落ち着いてきているような感じがします。それでは、成人式の実施状況については終了したいと思います。続いて、協議事項に入りたいと思います。「(仮称)第2次宇都宮市地域教育推進計画」について、事務局から説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

廣瀬委員長

ありがとうございました。この件につきまして、皆さん何かご意見ございませんでしょうか。

塚田委員

パブリックコメントの意見を踏まえ、基本理念の「地域ぐるみによる」を「地域ぐるみにより」へ修正していますが、言葉のかかり方が異なるため意味が違ってくると思います。例えば、「地域ぐるみで」の方がわかりやすいのではないのでしょうか。

廣瀬委員長

事務局お願いします。

事務局

ご意見ありがとうございます。私どもといたしましては、教育活動やまちづくり、それを支える社会を実現することも、皆で行っていききたいという考え方がございますので、全体にかかるようなニュアンスで「地域ぐるみにより」という言葉を選ばせていただいたところでございます。

廣瀬委員長

ありがとうございました。その他ございませんでしょうか。それでは私から、素案の状況についてですが、これが成案になるのは3月でしょうか。

事務局

今後、庁内の合意を得て成案となり、公表は3月末の予定となっております。

廣瀬委員長

わかりました。今後、何かお気づきの点がございましたら事務局に直接言っていただいて、何か大きな修正が必要となる場合には、事務局と協議をして成案にしていきますので、どうぞよろしく願いいたします。それでは、「(仮称)第2次宇都宮市地域教育推進計画」については終了させていただきたいと思います。続いて、「(仮称)宇都宮市読書活動推進計画」について説明願います。

事務局 【資料について説明】

廣瀬委員長 ありがとうございます。
何かご意見やご感想などありましたら発言していただきたいのですが、いかがでしょうか。

鎌田委員 施策2の中で「学校図書館・読書活動の充実」と挙げられていますが、学校図書館の図書購入費がかなり削減されているので、次年度以降、復活していただける見込みがあるのかどうかお伺いしたいと思います。

事務局 学校図書館の充実ということで挙げておりますので、要求をしていきたいと考えております。
また、今回の計画の特徴としましては、図書館の中から外に出て行く事業展開を考えております。例えば「カフェトーク」として、現在、宇都宮市で図書館に登録している読書会3団体を中心として、老人ホームなどに出向き読書の楽しみを味わっていただく事業や、「ビブリオバトル」については、自分のおすすめの本を紹介し、その内のどれが一番魅力的だったかを評価する取組であり、図書館内だけでなく商業施設など、外に出て実施することを考えております。現在、南図書館と指定管理者が中心となり、商業施設などと交渉を開始しているところでございます。

廣瀬委員長 ありがとうございます。利用者を図書館に呼び込むのではなく、図書館の方から積極的に外に出て行き、利用促進を図るというアグレッシブな施策だと受け取れます。
ご意見やご感想、どんなことでも結構ですので、いかがでしょうか。石澤委員、いかがですか。

石澤委員 昨日も図書館に子どもを連れて行ったところです。常に使わせていただいております。どんどん外に出て行っていただけると、より多くの方に本に触れていただけたと思います。

廣瀬委員長 ありがとうございます。河田委員、いかがですか。

河田委員 図書館は敷居が高いというイメージを持っていたので、参考になればと思うのですが、「図書館ってどんなところ」という基本的なレベルから周知広報していかなければ、市民全体につながる活動にはならないのではないかと思います。
興味のある人のためだけに、あれだけの施設があるのかと考えたとき、そのパーセンテージは、市民全体のなかでどのくらいなのだろうと考える

ことがあります。

大学受験のときに勉強するために使ったことがある程度で、図書館の様々な利用価値が市民に知られていないので、「図書館はこんなに利用価値がある」、「誰が使っても良い」、「みんなのもの」と認識されるよう、図書館にはどんどん外に出ていくような施策を行って欲しいと思います。

また、パンフレットなどで広報をしているようですが、それをどれだけの市民が見ているのか、図書館は行ってみれば楽しい場所なのに、行ったことがないからわからない、という状況になっていると思います。

より多くの来館者を呼び込むための方法を工夫してもらえると、今後の展開にも広がりが出てくると思います。

廣瀬委員長

ありがとうございます。貴重なご意見だったと思います。図書館も新しい利用者等の開拓のために、例えば南図書館では、宇都宮工業高校との連携を始めとして、新しい都市開発や農業のブランド開発支援などの産業支援など、ある意味で他の部局の仕事にどんどん影響していくというか、そういう施策が顕著に見られます。図書館が、図書館の枠を超えていろいろなところに入り込んでいく。越境していく。これが本来の社会教育の姿だと私は思います。その意味で今回の新規事業は非常にアグレッシブで興味深い事業になっているなど私は思いました。

木村委員いかがですか。

木村副委員長

昔はよく図書館に行って本を借りたことを思い起こしておりました。図書館は、本を借りて返しに行く時にまた借りるという、その連続の作用になると思いますが、一旦借りに行かなくなると、しばらく足が遠のいてしまうということを実感しています。日常生活が忙しい状況にありますと、じっくり本を読む暇がなくなってしまうことから、時間的な余裕があれば、また図書館に行き本を借りたいと考えている人が多く潜在していると思います。

1つお聞きしたいのですが、最近、「電子図書」という言葉を良く耳にしますが、電子図書について、何か考えがあれば教えていただきたいと思います。

事務局

電子図書につきましては、図書館では導入しておりません。今回の計画の中に電子図書の導入について検討していくことを明示しております。まだソフトが少ない状況もあるようですので、そのような状況やニーズ等も把握しながら検討してまいります。

余談になりますが、電子図書の類で、インターネットで見られるものがございます。「青空文庫」というもので、作者が書いてから50年を経過したものが開放されて、どなたでも見られるようになっております。また、国立国会図書館で編さんしてお貸しするものについては、どなたでも見ら

れます。電子図書の良い点は、文字を自分の読みやすい大きさに拡大して見ることができますので、持ち運びが容易なタブレット型の機器一つで、大活字本のような文字を設定して見ることが出来る便利さがあります。

廣瀬委員長

ありがとうございました。その他、図書館の計画について皆さんご意見ございませんでしょうか。パブリックコメントの機会もまたありますので、また改めてご意見をいただければ幸いです。それでは、第2の案件についてはこれで終了したいと思います。

続きまして、「平成25年度社会教育行政の基本方針及び重点施策について」、「平成25年度文化行政の基本方針及び重点施策について」、説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

廣瀬委員長

ありがとうございました。では、「社会教育行政の基本方針及び重点施策」、「文化行政の基本方針及び重点施策」についてご意見のある方がいでしょうか。

高崎委員

文化行政の重点施策の中で、今年「宇都宮能観世流」が行われるということですが、平成24年度から学習指導要領が改定になり、中学校に日本の伝統音楽が授業の項目に取り入れられました。宇都宮市で使用されている教科書には、能「羽衣」と「勧進帳」が入っていると思います。今年は、「羽衣」が予定されていますので、小・中学校の音楽の先生など、学校の先生方に招待券を出していただけたらと思います。所管の部局から働きかけをしていただければと思いますが。いかがでしょうか。

廣瀬委員長

ありがとうございました。非常にいい提案だと思います。音楽教員の研修に位置づけてもらうという手法もあるかもしれませんね。学校関係の委員もいらっしゃいますので、ご意見を尊重した形で学校の方で生かしていくということよろしいでしょうか。

ありがとうございました。その他ございませんでしょうか。

(意見なし)

それでは、資料9、資料10の「社会教育行政の基本方針及び重点施策について」「文化行政の基本方針及び重点施策について」は了承とし、次の議事に入りたいと思います。

「平成25年度社会教育関係団体に対する補助について」、事務局説明をお願いします。

事務局

【資料について説明】

廣瀬委員長 金額の増減は昨年と比べて変化はありますか。

事務局 変更はございません。

廣瀬委員長 かなり厳しい状況の中で皆さん団体運営されていますので、社会教育委員の会議の意見としては、事務局の原案に同意するという事でまとめてよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

それではそのようにまとめさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。

廣瀬委員長 それでは、続きまして6番目の案件を私から説明させていただきます。第44回関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会が開催されることになりました。今年の11月14日、15日の予定であり、皆さんも私も参加することになりますので、よろしくお願いいたします。また、この大会は、関東甲信越静の各県で順次開催し、経費を皆さんで持ち寄り実施している研究大会であり、協賛金を集めて実施しているものです。

そこで、皆さんにお願いとお謀りしたいことがございます。委員の方々に、民間企業やあるいは団体で広告を出していただける方がいらっしゃれば、事務局の方に申し出ていただきたいというのがまず1点お願いでございます。もう1つ、皆さんにお謀りしたいのは、栃木県宇都宮市は県庁所在地であり中核市でもございます。その社会教育委員の会議として皆さんで持ち寄りというか、少し皆さんでお金を募って、何らかの形で宇都宮市社会教育委員の会議で広告を出すという原案を出させていただきたいのですがいかがでしょうか。強要できるものではございませんし、また、お立場などにより難しい方もいらっしゃると思いますので、その場合には言うていただくということで。提案しにくい提案になっておりますがいかがでしょうか。ご協力いただけますでしょうか。

(賛成の声)

廣瀬委員長 ありがとうございます。申し訳ございませんが、よろしくお願いいたします。

吉田委員 名簿を見るとちょうど20名おられますから、一人3千円だったらちょうど6万円で1ページ分となります。そのあたりが妥当ではないかと思うのですが。

廣瀬委員長 ありがとうございます。では、そのような形でよろしいでしょうか。
お金をどのようにして集めるかについては事務局の方で取りまとめてもらえますか。

事務局 はい。

廣瀬委員長 では、皆さんの総意により1ページで、宇都宮市社会教育委員の会議から協賛するというので、よろしく願いいたします。
続きまして、「その他」について事務局から説明をお願いします。

事務局 【資料について説明】

廣瀬委員長 ありがとうございました。土曜授業はもちろん了解して報告いただいて結構ですが、スポーツ少年団の方々は土日いろんな事業や大会を組んでいると思います。スポーツ少年団などの大会と、学校の運動会が重なってしまった事態も聞いております。土曜授業はもちろん結構ですが、社会教育関係団体にできるだけ早く周知していただいて、特に、体育関係者、スポーツ少年団の関係者にはできるだけこの情報を早めに伝えていただかないと大会の日程を組めないのではないかと思います。事前周知につとめていただければと思います。よろしく願いいたします。

事務局 急ぎで連絡をさせていただきます。ありがとうございました。

福田委員 学校現場の立場から言わせていただきますと、スポーツ少年団の大会が入っていたとしても、当然授業優先ということになります。早い時期に土曜授業の日程をいただければ、それを踏まえた形でスポーツ少年団の方も日程を組ませていただきますので、ぜひよろしく願いいたします。

廣瀬委員長 ありがとうございました。予定している議事は以上であります。最後に私の方からお話をさせていただきます。
皆さん今回の目次、会議次第を見ていただきたいと思います。次第の全体を見ていただくと、「人材かがやきセンター」事業や、「地域はみんなの学校づくり」、「親力向上」などがありまして、「地域教育推進計画」、「社会教育行政の基本方針及び重点施策」となっています。社会教育関係団体に対する補助あり、社会教育研究大会というのもあります。
私は、「地域教育推進計画」がこのように定着して、なおかつ「社会教育行政の基本方針」という名称で資料が出て、それを審議しているのが「社会教育委員の会議」であるということを見れば、宇都宮市での生涯学習の基盤整備は概ね終了したと考えていいのではないかと思います。
現実的にやっているのは「生涯学習」ではなくて純然たる「社会教育」

です。成人教育や地域の教育、また、学校支援も含めたものが「社会教育」です。

そういうことを考えてみると、「生涯学習課」という名前は生涯学習の普及啓発には一定の役割を果たしましたが、「生涯学習」といわれてもう20年経っています。私は「生涯学習」は、もう十分に国民に周知され、理解されつつあるものだというふうに理解しています。

行政はこれから益々業務を圧縮しなければならず、今後の社会教育活動は、出来る限り住民が自由に自分達で自立しながら活動をしていくことが求められる時代になっています。だから、住民との協働ということが言われる訳です。それを考えてみたら、それにふさわしい課の名称も検討していいのではないかと考えています。どういう課の名前がいいのかは別にして、現実にやっていることは「社会教育」であり、あるいは地域教育推進計画の担当課であるということを考えれば、本来学校教育も含む、学校教育の概念も含まれる「生涯学習」ではなく、むしろこれからは「社会教育」に特化して、社会教育の充実を図っていくのが、現実の宇都宮市の社会教育行政だと思いますので、それにふさわしい担当課の名称をぜひ、検討していただきたいと思います。「生涯学習」という言葉も十分に普及して一定の役割を終えたのではないかと私は思っています。

これが今期の終了にあたっての私の考えです。それを皆さんに公表申し上げたいので、お話をさせていただきました。

これはいずれにしても、教育委員会で諮ることですので、ここで審議して決めることではありませんので、そういう意見を耳に入れておきたかったということでございます。

それでは私の議事進行は終了いたしまして、事務局の方にマイクを移したいと思います。

事務局 廣瀬委員長におかれましては、議事の進行、誠にありがとうございます。続きまして、事務局より連絡事項がございます。

事務局 【次回の会議日程等について連絡】

事務局 委員の皆様におかれましては、本日はお忙しい中ご出席いただき、また熱心にご審議いただきまして誠にありがとうございます。以上をもちまして、平成24年度第4回社会教育委員の会議を閉会とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。